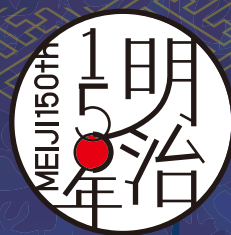


大政奉還150周年記念プロジェクト ファイナルイベント
「京都-明治150年」記念シンポジウム



～大政奉還から明治へ～
**京都の町衆と
岩倉・西郷**



参加
無料

ペリー来航から明治維新に至る激動の時代を牽引した岩倉具視と西郷隆盛、また、幕末の動乱で荒廃した京都の再生に取り組んだ具視や、隆盛の息子菊次郎などと、それを支えた「京都の町衆」にスポットをあて、子孫等ゆかりのある関係者、学識経験者などが、その功績や未来への活かし方について語ります。



岩倉具視

©霊山歴史館蔵



西郷隆盛

©国立国会図書館蔵



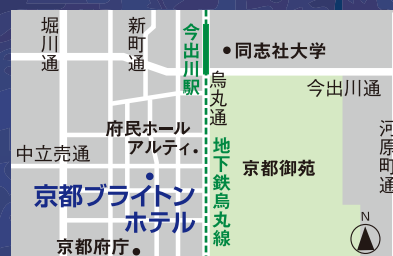
西郷菊次郎(第二代京都市長)

京都市営電気事業沿革誌出典



「完成直後の水路閣（明治21年）」
京都市上下水道局・田邊家資料

平成30年**3月8日(木)**
14時～16時(開場 13時30分)



募集人数 300名(事前申込制・応募多数の場合抽選)

申込方法 裏面を御覧ください。

会場 **京都ブライトンホテル**
地下鉄烏丸線「今出川駅」下車、徒歩8分
会場へは公共交通機関を御利用ください。

第1部 基調講演

テーマ①

「大政奉還が意味するもの」

講師：木村 幸比古氏

(幕末維新ミュージアム霊山歴史館副館長)

テーマ②

「幕末維新の動乱と町衆」

講師：小林 丈広氏

(同志社大学文学部文化史学科教授)

第2部

パネルディスカッション

パネリスト

岩倉 具房氏(岩倉具視の玄孫)

西郷 隆文氏(西郷隆盛の曾孫、第二代京都市長・西郷菊次郎の孫)

木村 幸比古氏(幕末維新ミュージアム霊山歴史館副館長)

コーディネーター

小林 丈広氏(同志社大学文学部文化史学科教授)

明治150年・
京都のキセキ・
プロジェクトとは？

平成30年は、明治改元から満150年の節目の年に当たります。京都市では、この機会に、明治維新による都市衰退の危機を克服した、京都の先人の取組とその意義を、市民ぐるみで見直し、今と未来に活かすことを目指す「明治150年・京都のキセキ・プロジェクト」を、平成30年の1年間を通じて実施します。

みんなでつくる
「明治150年・京都のキセキ」
ポータルサイト
<https://meiji150.kyoto/>



出演者の御紹介（順不同）

◆ 岩倉 具房 氏（岩倉具視の玄孫）



1944年、東京都生まれ。1967年学習院大学経済学部経済学科卒業後、埼玉銀行に入行。2005年株式会社ウテナ代表取締役社長に就任し現職。2017年、藍綬褒章受章。東京化粧品粧業会理事長、日本化粧品工業連合会副会長、東京化粧品工業会副会長。明治維新の立役者であり、維新による都市衰退の危機に瀕した京都の復興に力を尽くした岩倉具視の玄孫にあたる。

◆ 西郷 隆文 氏（西郷隆盛の曾孫、第二代京都市長・西郷菊次郎の孫）



1947年、奈良県生まれ。陶芸家。日置南洲窯代表。2011年、現代の名工受賞。2012年、黄綬褒章受章。鹿児島県薩摩焼協同組合初代理事長。特定非営利活動法人西郷隆盛公奉賛会理事長。維新の三傑の一人・西郷隆盛の曾孫、第二代京都市長・西郷菊次郎の孫にあたる。著書に『西郷隆盛 十の「訓え」』（三笠書房）ほか。

◆ 木村 幸比古 氏（幕末維新ミュージアム霊山歴史館副館長、大政奉還150周年記念プロジェクト学術顧問）



1948年、京都府生まれ。国学院大学文学部卒。元岩倉具視対岳文庫長。1991年に、維新史の研究と博物館活動で文部大臣表彰。1975年から現職。NHK大河ドラマ特別展「徳川慶喜」、「新選組!」、「龍馬伝」、「花燃ゆ」、「西郷どん」の企画委員を務める。高知県観光特使。著書に『土方歳三』（学研M文庫）、『吉田松陰の実学』（PHP新書）、『知識ゼロからの西郷隆盛入門』（幻冬舎）ほか多数。

◆ 小林 文広 氏（同志社大学文学部文化史学科教授）



1961年、静岡県生まれ。金沢大学大学院修了。1992年京都市歴史資料館歴史調査員、奈良大学文学部教授を経て、2014年から現職。専門は日本近現代史。著書に『明治維新と京都』（臨川書店）、『近代日本と公衆衛生』（雄山閣出版）、共著に『京都における歴史学の誕生』（ミネルヴァ書房）、『京都の歴史を歩く』（岩波新書）、『明治維新と思想・社会』（有志舎）ほか。

大政奉還150周年記念プロジェクト「京都-明治150年」記念シンポジウム お申込み

京都いつでもコール

TEL 075-661-3755

FAX 075-661-5855

Mail ホームページの送信フォームをご利用ください。

京都いつでもコール

検索

※お電話・FAXはおかけ間違いにご注意ください。

- 参加料：無料 ●定員：300名（応募多数の場合抽選）
- 募集期間：平成30年1月31日（水）～2月16日（金）
- お申込み：参加者の氏名、ふりがな、郵便番号、住所、電話番号、同伴者全員の氏名（2名まで）を明記の上、左記「京都いつでもコール」までお電話またはFAXまたはEメールでお申込みください。

※締め切り後、ハガキで参加者に御連絡します。

大政奉還150周年記念プロジェクト「京都-明治150年」記念シンポジウム FAX応募用紙

ふりがな			
お名前	TEL		
〒□□□ - □□□□	ご住所		
※グループでお申込みされる場合は、希望者全員のお名前をご記入ください。			
ふりがな	ふりがな		
お名前	お名前		

※この個人情報は、本イベントの運営以外には使用しません。

お問合せ先

大政奉還150周年記念プロジェクト京都市運営委員会（京都市文化市民局文化芸術企画課内）
TEL：075-366-0033 FAX：075-213-3181